

衛生委員会だより 2025年7月

～蚊・以外と知らない危険生物～

地球上の危険生物の中で、最も多くの人間を死亡させている動物・・・それは、“蚊”です。毎年なんと725,000人の命が奪われていると発表されました。“自分には関係ない”と思わずしっかり対策していきましょう

日本で生息する蚊は主に3種類

■アカイエカ..日本で個体数が最も多い種



夜型の蚊で、電気を消したあとに耳元で“ブーン”という音がなったときには、こいつだと思って良いでしょう。

部屋に侵入後、夜寝静まるまではじっと息を潜めて暗くなると行動を開始します。

活動時期は9～12月と秋口で、ヒトや動物から吸血するため住宅街を中心に生息しています。



■ヒトスジシマカ..

公園や墓地、やぶなどで待ち伏せているのが特徴です。この種類は幼虫が3～4月ごろに出現し、秋口である10月ごろまでは活動を続けます。

活動時間は昼間～夕方まで



■イカイエカ..

見た目はアカイエカとほぼ同じ

冬でも気温が高い都市化などでは活動を続けるため、11月以降も地下鉄の構内や建物内では注意が必要です。

【蚊を媒介する代表的な感染症】

デング熱・デング出血熱・フィラリア

【蚊の駆除・対策方法】

蚊の幼虫であるボウフラを駆除・・・ベランダ等の水溜まりや植物の水受けに水を溜めない

殺虫スプレー・蚊取り線香・蚊がいなくなるスプレー